

令和 6 年度

事業者番号	0042	事業所番号	004201
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあつては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)
-------	---

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	レンゴー株式会社 東京工場		
事業所所在地	市区町村	川口市	
	字・地番	領家五丁目14番8号	
産業分類名(中分類)	14 パルプ・紙・紙加工品製造業		
分類番号(中分類)	14		
事業活動の概要	事業内容	段ボール、段ボール箱の製造・販売	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計画期間	2	年度	~	6	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を20%以上とする。			
	その他ガス				
エネルギー起源CO ₂ の削減目標の概要	排出可能上限量(計画期間合計)	35,012	t-CO ₂	事業所区分 第2区分	
	削減目標量(計画期間合計)	8,753	t-CO ₂		

(2) 第4計画期間の削減目標

計画期間	7	年度	~	11	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)				
	その他ガス				

3-1 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
	3,440	3,475	3,422	3,419	

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂	6,770	6,837	6,727	6,722	
前 年 度 比 (%)	—	1.0	-1.6	-0.1	
そ の 他 ガ ス	非エネルギー起源 CO ₂				
	メ タ ン				
	一 酸 化 二 窒 素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六 ぶ っ 化 い お う				
三 ぶ っ 化 窒 素					
温 室 効 果 ガ ス の 合 計	6,770	6,837	6,727	6,722	

(3) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況 (エネルギー起源CO₂)

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

	計 画 期 間				
	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	0.0209	0.0210	0.0216	0.0229	
前 年 度 比 (%)	—	0.3	2.8	6.0	
活 動 規 模 の 指 標	単 位				
生産量	千m ²	323,696.00	326,024.27	311,921.00	294,077.00

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年度に比べ令和2年度は生産量が減少によりエネルギー起源CO₂排出量は減少し、それに加えて新設備更新等（印刷機更新）による省エネ化により原油換算は減少した。（設備の増減はなし）
令和3年度 (2021年度)	建物の床面積の増減	無	建物の用途変更	無	設備の増減	無	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に比べ令和3年度は生産量が増産によりエネルギー起源CO₂排出量は微増し、大きな設備更新はなかった。（設備の増減なし）
令和4年度 (2022年度)	建物の床面積の増減	有	建物の用途変更	無	設備の増減	有	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度に比べ令和4年度は生産量の減少によりエネルギー起源CO₂排出量も減少したものの、大規模リニューアル工事における生産調整等で立ち上げ時のエネルギー使用量割合が増加し、原単位としては微増した。
令和5年度 (2023年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減		<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に比べ令和5年度は生産量の減少によりエネルギー起源CO₂排出量も減少したものの、大規模リニューアル工事における生産調整等で立ち上げ時のエネルギー使用量割合が増加し、原単位としては微増した。 新倉庫棟が2023/11に新築され、床面積が約14,500㎡拡大、従業員数も約50名増加。事務所スペースやショールームエリアの規模が拡大したため、生産量に関わらない電気・都市ガス使用量が増加した。
令和6年度 (2024年度)	建物の床面積の増減		建物の用途変更		設備の増減		